Shobara Silver

庄原シルバー

会報
新春号
2025.1



門松同好会の皆さん

- 主な内容 -

新年のあいさつ ····· 2,3
巳年の抱負 ····· 4,5
互助会だより ····· 6
安全及び適正就業委員会だより ···· 7
事務局だより、編集後記 ···· 8

基本理念

【自主】：自分のものとして考える
【自立】：自分たちの力で育てる
【共働】：一緒になって働く
【共助】：お互いに助け合う



第 4 次中期計画（令和 5 年度から令和 9 年度）
基本目標「支えられる高齢者から支える高齢者へ」

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター

庄原市シルバー人材センターは、会員の皆さまと地域の人々と共に支え合い、地域社会の維持、発展に貢献します。



庄原市シルバー人材センター
理事長　片岡 邦彦

新年あけましておめでとうございます。会員の皆さまには健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。庄原市シルバー人材センターの事業は会員の皆さまはもとより、地域の人々や企業・事業所そして国・庄原市のご支援とご協力のおかげをもちまして、順調に推移しておりますことに心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

私は、昨年6月に理事長に就任いたしました。住まいは東城町内で、東城町以外の地理に不案内のため、ご不便やご迷惑をおかけすることもありますが、当センターの役割とその実践向上にむけて精進していく所存です。どうぞよろしくお願いします。

あらためて、シルバー人材センターが掲げる「自主・自立、共働・共助」のスローガンから、その役割について考えますと、高齢化が進む地域社会にあって、会員の皆さまが元気で就業され、ご自身の生活に少しでもゆとりを持つことが出来るとともに、社会環境の維持と地域経済の活性化に役立つことだと思います。

ここで、庄原市シルバー人材センターの前年実績をご紹介します。当センターの収入は国と市からの補助金が3,800万円と、お客様からご依頼いただいた受託事業及び派遣事業の契約金が1億8,300万円の合計2億2,100万円で、就労された皆さまに1億5,708万円をお支払いして事業を運営しております。会員登録者は、男性が278人、女性が126人の計404人で、平均年齢は75.2才です。仕事の内容は多種多様で、市道の草刈りや個人宅の草取り、剪定、家屋清掃、また市役所の宿日直や水道メーター検針、公共施設の管理・清掃や民間企業の業務補助など、それぞれの立場に見合った仕事を引き受けていただいています。前年実績からの単純平均ではありますが、一人当たり年間約39万円を受け取られた計算となります。なかでも、93ケ所にも及ぶ市道の草刈りやひとり暮らしの家庭や空き家の掃除・草取り、お墓の清掃など個別の事情もあるなど、当センターでなければ対応が難しい仕事も多く、皆さまの献身的なご協力に感謝しています。注文される側にとっても、民間会社にお願いされるより安価で対応できていると自負しています。

当センターは今年1年もこうした活動を続けて参ります。仕事の需要はまだまだ有りますが、会員不足で充分対応できていないことも実情です。一人でも多くの方に会員となっていただくことが目下の課題です。お知り合いへの声掛けをどうぞよろしくお願いします。

末筆になりますが、会員の皆さまの今年1年のご多幸をお祈りします。そのためにも、どうぞ「ご健康に」、そして「ご安全に」お過ごしください。



庄原市長

木山 耕三

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

旧年中は、市政全般にわたり、多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年を顧みますと、元日の能登半島地震や、9月に発生しました奥能登豪雨など、自然の猛威を痛感した1年であったと存じます。

被災地におきまして、復興復旧支援活動にご尽力されている皆様に深く敬意を表しますとともに、被害を受けられました皆様の安全と、一日も早く平穏な日常に戻られますことを心よりお祈り申し上げます。

さて、「人生100年時代」を迎える中で、高齢者がこれまでの経験など活かし、年齢に関係なく生涯現役で活躍できる環境整備は益々重要となっております。

そうした中で、貴センターにおかれましては、「自主・自立」「共働・共助」を基本理念に、働く意欲ある高齢者に就労の場を提供することで、高齢者の皆様が長年培われた知識や技能を地域社会に還元できる仕組みづくりや、高齢者の社会参加と生きがい創出などに多大なるご貢献をいただいております。

とりわけ、少子高齢化が急速に進展する本市におきましても、地域社会のニーズは多様化しており、経験豊富な会員の皆様が地域の担い手としてご活躍をいただいておりますことに大変心強く思う次第であり、深く感謝を申し上げます。

市といたしましても、昨年3月に策定いたしました「第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を基に、高齢者の生きがい就労の支援を通じて、高齢者が生き生きと活躍できる社会の実現に取り組んでまいりますので、より一層のご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、庄原市シルバー人材センターの益々のご発展と、皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



庄原市議会議長

林　高正

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より市議会の活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年10月には、急遽、衆議院解散による総選挙が行われ、第2次石破内閣が発足しました。政治改革、物価高騰による経済及び人口減少による地方の活性化など、喫緊の課題への対応が求められています。また、ロシアのウクライナ侵攻やイスラエル・パレスチナの紛争等、世界情勢も依然不安定な状況にある中、国政に対しては、国民が安心して暮らすことのできる社会の実現に向け、協力し、様々な重要政策課題に対しリーダーシップを発揮する中で、迅速かつ丁寧に対応することを強く望むものです。

さて、庄原市シルバー人材センターにおかれては、今日まで、高齢期を迎えた方に生きがいと就業の場を提供され、高齢者の豊富な経験と知識を活かした地域社会の発展に大きな成果をあげておられます。さらには、就業を通じた高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進等により、地域福祉の向上や活性化に貢献いただいているところでございます。

高齢化が急速に進む本市において、多様化する高齢者ニーズの受け皿として、自主・自立、共働・共助の基本理念のもと、「支えられる高齢者から支える高齢者へ」を目標とし、活動しておられる貴センターの担う役割はますます重要なものとなっています。

今後とも、より多くの方に会員となっていただき、誰もが心身ともに健康で安心して暮らすことの出来る、健康長寿のまちづくりの一翼を担っていただきたいと存じます。

市議会といたしましても、高齢者福祉の向上に、より一層努めてまいる所存でございます。

新たな年を迎え、庄原市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様にとりまして、この1年が幸多き年となりますよう、心より祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

巳年の

20

6回目の年男を迎えて



久繁　雅弘（西城）

私は、市役所退職後広島北部森林管理署（営林署）の現地臨時職員として周辺の国有林を歩き回り、農協の臨時で育苗センターやライスセンターで働き、又森林組合の作業班で枝打ちをしたり、民間会社でイチゴハウスの中で働いたり、スーパーマーケットの警備員をしたりしていましたが、5年前高校の先輩の紹介でシルバー人材センターに入りました。

当初は、草刈り作業をしていましたが、1年前頃から市役所支所の宿日直が足りないということから支所の管理業務にも当たることになりました。

仕事は楽しいことばかりではありませんが仲よく働かせていただいています。

過去にガンや不整脈等の病気を患い手術入院をしたことから、体が動くうちは無理せず働き、家に籠もらず外で遊ぶことを心掛けています。

今年もシルバーで働かせていただきピンピンコロリを目標に日々を送りたいと思います。

感　謝



杠　　学（比和）

今年6回目の巳年を迎える事になりました。

建具職人として40年働き、庄原市内に毎日通勤しました。退職後、シルバー人材センターに入会し、最初は草刈りが主体でした。

その後は、2ヶ月に1度の水道メーター検針です。最初は検針機の使い方もままならなくそして家も良く分からず、一番苦労したのが家のメーターがどこにあるのか分からないので探すのに時間が長くかかった事です。当初は2日かかっていましたが、今では1日で出来るようになりました。それから、シルバーの仕事以外に建設会社でもお世話になっています。農業の傍ら土木の仕事も頑張っています。若い頃よりは、足腰が弱り物によく引っかかるようになりました。年々仕事がはかどらなくはなりましたが、健康であればこそ続けて出来る事だと、親に感謝の一言です。

また、40年近くほぼ毎日弁当を作って送り出してくれる妻にも感謝です。

ケ・セラ・セラ



林　　優子（庄原）

私は、65才で定年退職をしました。退職をしたらやりたいことが沢山ありました。そんな中、毎月20日に行われているシルバー人材センターの説明会にたまたま参加したのが縁となり、66才で入会させていただきました。

室内での仕事が長かったのでシルバーでは屋外の仕事を希望していましたところ、幸いにも2ヶ所目に今の仕事に就くことになりました。上野池近くにある浄水場の四季折々の景色と澄んだ空気の中で施設管理という仕事（草取・清掃等）をしています。夏の猛暑には少しくたびれますが、熱中症予防に配慮していただいているのと、本来、丈夫なこともありどうということはありません。

今年、6回目の巳年を迎えました。来た道より行く道の方が遥かに短いとはいえ、「人間万事塞翁が馬」人生を楽しみながら何事にも前向きに、元気で次の巳年を迎えられるように過ごしていけたらと思っています。

抱負

25

人の役に立ちたい



近藤　勝子（西城）

シルバー人材センター西城支所が設立された当初より加入しています。早いもので加入して18年が経ったのですね。改めてよくこの年まで頑張ってこれたものだと感心します。困っておられる特に高齢者の方々や都会に出ていかれ空き家になっている家屋や墓地のことなど、依頼があれば少しでも役に立てればと頑張ってきました。草取りを終えて綺麗になった庭や墓地を見たときは気持ちがスッキリするとともに、依頼主の笑顔が想像できうれしくなります。また、草取りで集まる他の会員さんとの会話も楽しみの一つになっています。

これからも健康である限り人の役に立てればと思っています。

最後に巳の年は、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。世界中が戦争のない平和な年となることを祈るばかりです。

働ける喜び



却野 クマコ（庄原）

庄原事務所の方から、年女の抱負を書いてくれませんか?との事、まぁ私こんなの苦手よ、とつい口に出ました。

お願いされたからにはという思いもあり、思い付きのまま書かせてもらいます。

16年生まれです。82歳です。3月までは、備北丘陵公園でアルバイトとして清掃の仕事や、秋にはイルミネーションの飾り付けの手伝いも有りました。約20年働かせていただきました。通いは2キロ程の距離を電動自転車で通いました。

退職後はどう過ごそうかと、少し不安もありましたが動ける内はと思い、隣家である会員の加東さんに相談させてもらったところ、皆さんに心良く受け入れてくださり、第3の人生の始まりと思いました。

今までやってきた事を発揮するかの様に、清掃、草取を手に合う仕事を与えてくださり、幸せと思っております。

秋には「しめ縄づくり」も始まり、2年目で皆さんの様に数は多くできませんが、1つ1つ完成する喜びがあります。1杯のコーヒーでも会話が弾み楽しいです。



剪定との出会い



川上　祐司（口和）

シルバー人材センターへ入会して2年になります。口和支所の担当係の方から、赤札(水田活用交付金に係る現地確認業務)の仕事依頼があり、早速研修を受け加入しました。2人一組で町内の圃場を見て回りました。前任の方2名が辞められ新人同士なので非常に苦労した経緯があります。

定年退職後、以前から興味があった剪定の勉強をしようと思い、三次工業団地の訓練校へ行き、造園技能士の資格を取得しました。剪定のやり方が良く分からないまま、自宅の庭木を切っていました。縁があって、訓練校の先生から声を掛けられ、本格的に剪定の道を進むようになりました。基本から手ほどきしてもらい、今では剪定を任せてもらえるようになりました。先生の仕事場所は東城町なので通勤が大変ですが、楽しく仕事をしています。

仕事が終わり、剪定した庭を見ていると充実感があります。特に、松の木が一番きれいだと思います。

これからも、安全と健康に留意してシルバーの仕事や剪定を頑張っていけたらと思います。

互助会だより

第30回会員互助会定時総会

互助会解散の決定

第30回会員互助会定時総会が令和６年６月21日ふれあいセンターで小瀧会長の挨拶のあと議長に川上清美氏を選任して開かれ、各議案が承認されたあと、令和６年度をもって互助会の解散が決定しました。

同好会の今後の予定

○しめ飾り・門松同好会
○カラオケ同好会（第２土曜日）
○手しごとの会（第２・第４土曜日　シルバーにて勉強会、作業）（第３土曜日・日曜日　ゆめさくらにて販売）
○園芸同好会（不定期）
○レクレーション同好会（吹き矢　不定期）

※グラウンドゴルフ同好会・パソコン同好会は令和６年度をもって解散となります。

（詳細については事務所へお問合せください。☎ 0824-72-1135）

グラウンドゴルフ同好会

第49回大会　令和6年11月2日　国営備北丘陵公園31名参加



米寿・喜寿祝賀会並びに新年互礼会 開催

令和７年米寿・喜寿祝賀会並びに新年互礼会が１月11日（土）に桜花の郷ラ・フォーレ庄原で開催されました。はじめに地田貴美子副会長の挨拶のあと、米寿６名、喜寿21名へ表彰状と記念品が贈呈され、お祝いを受けられた中村 勍さんが長寿会員を代表してお礼の挨拶をされました。

続いて新年互礼会は片岡邦彦理事長の挨拶、乾杯のあとカラオケなどで宴会が盛り上がり会員相互の親睦をはかり盛会のうちに終えることができました。



挨拶をする地田互助会副会長





歓談、カラオケの様子



お礼の挨拶をされる中村 勍さん

長寿（米寿・喜寿）会員一覧

敬称略、順不同

祝	氏　名	地区
米寿	永山光興	庄原
〃	西村正克	〃
〃	和田博志	〃
〃	中村勈	〃
〃	白石行人	東城
〃	牧原晴美	高野
喜寿	田邉柳子	庄原
〃	十川敏則	〃
〃	田邊としえ	〃
〃	藤永春信	〃
〃	池口正敏	〃
〃	内海知津子	〃
〃	新元恭子	〃
〃	土居友樹	〃
〃	盛川道則	〃

祝	氏　名	地区
喜寿	原本孝至	口和
〃	影山まゆみ	〃
〃	小島清志	総領
〃	岡田隆博	西城
〃	伊藤壽和	〃
〃	笹田繁雄	〃

祝	氏　名	地区
喜寿	井上久恵	東城
〃	藤原清文	〃
〃	村川四郎	〃
〃	盛原勝	高野
〃	山下勝利	比和
〃	山下ユリ子	〃



喜寿・米寿の表彰を受けられた会員の皆さん

安全及び適正就業委員会

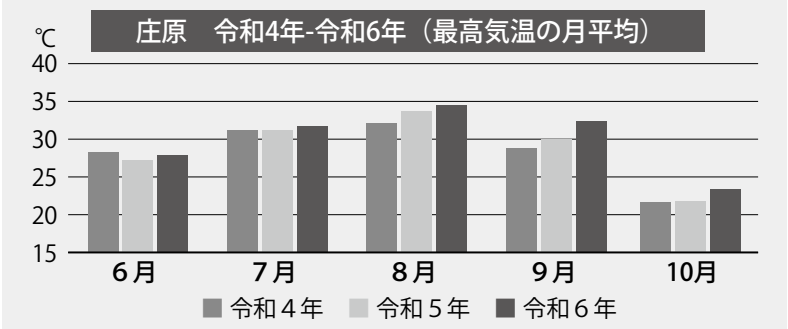
事故発生状況

令和6年4月1日から令和6年12月20日までの事故発生件数は、通院などで治療を受けた傷害事故：13件、損害賠償が発生する見込みの物損事故：3件でした。事故内容は下表のとおりです。

		件数	前年件数（年間）	前年比	特筆事項	摘要
傷害事故	ハチ刺され	7（9人通院）	0	7	・全て、草刈り作業中 ・同じ作業場所で4名刺され、2名が通院	※飛んでるハチを見たら皆に伝え、全員で注意する。
					・救急搬送：2件	○適正な対応
	熱中症	2	0	2	・救急搬送：1件	○適正な対応
	切傷、挫傷	2	2	0	・草刈り作業中、蔓を切ろうとして自分の中指の腱を切断し縫合手術を行う。	・安全意識の向上
					・トリマーを使用して枝を切ろうとした際、中指と人差し指の間を挫傷。13針縫合	・安全意識の向上
	転倒など	2	2	0	・転倒し、右胸部肋骨：2か所骨折 ・水道メーター点検中に捻挫	・足元注意
		13	4	9		
物損事故	車両運転	1	7	-6	・ダンプで後進運転中、キャビン左側を、観光案内板の支柱に当て、破損させた。	・運転時の注意力要注意
	草刈り作業	2	5	-3	・道路の脇を草刈り中、飛び石をして横を走行中の自動車のリアガラスを破損させた。	・安全作業の再点検（監視、ネット等）
					・空き家の裏手法面を草刈り中に、誤ってTV用架空線を切断した。	・空き家であったことから注意散漫
		3	12	-9		
		16	16	0		

○夏場の気温が上昇し、前年は0件だった熱中症と、それに関係があると思われるハチ刺されが相当増えた。

○作業リーダーをはじめ、会員各位の安全意識の向上により、前年50日以上の入院事故は無く、物損事故も大幅に減少した。



事務局だより

支援要望活動を行いました

令和6年10月3日に庄原市長・庄原市議会議長に対して「庄原市補助金の継続的交付」、「センターに対する継続的な事業発注」などについて支援要望活動を行いました。



庄原市長と庄原市議会議長、副議長に支援要望書を手渡す片岡理事長

地区懇談会を開催します

右記の日程で地区懇談会を開催します。

会員のみなさまが日頃感じておられるセンターに関する「あんなこと」や「こんなこと」をこの機会に是非お聞かせください。

お誘いあわせの上、多数ご出席くださいますようお願いします。

地　区	日　時	場　所
西城地区	2月13日（木）　10:00～	しあわせ館
東城地区	2月13日（木）　13:30～	東城自治振興センター
庄原・口和・総領地区	2月17日（月）　10:00～	シルバー人材センター本所 2F
比和地区	2月21日（金）　10:00～	比和ふれあいセンター
高野地区	2月21日（金）　13:30～	高野保健福祉センター

会員専用サイト「Smile to Smile」の登録はお済でしょうか？

令和6年11月からはじまった「フリーランス新法」により、センターが会員のみなさまに仕事を依頼する場合には、就業予定会員全員に仕事の内容・報酬等の就業条件を事前に明示することが義務付けられました。

当センターでは「フリーランス新法」に対応するため、会員のみなさまに依頼する仕事の内容などの就業条件を原則、会員専用サイト「Smile to Smile」でお知らせする方向で進めていく方針です。ご理解とご協力をお願いいたします。

スマートフォンやパソコンをお持ちの方で、「Smile to Smile」の登録がお済でない会員のみなさまは、お早めに登録をお願いいたします。登録の方法がわからない方、スマートフォンの操作に不慣れな方は、事務局職員がサポートしますので、本所または各支所へお気軽にご連絡ください。

会員募集　いっしょに働いてみませんか？

当センターでは庄原市にお住まいで、原則60歳以上の健康で働く意欲のある方の入会をお待ちしております。

センターでは公共・企業・個人家庭から請負や派遣の形でさまざまな仕事をお引き受けして、会員のみなさまに提供しています。

まずは、入会説明会へご参加ください。



入会説明会

毎月20日　10時から

（20日が土日祝日の場合は翌営業日）

本所及び各支所にて開催

新役員紹介

第34回定時総会で選任いただきました。よろしくお願い申し上げます。

理事長　片岡　邦彦（東城）
副理事長　盛原　勝（高野）
常務理事兼事務局長　堀内　司（庄原）
理事　金丸　等（庄原）
理事　佐々川賢志（庄原）
理事　中島　康憲（西城）
理事　新宅　道和（口和）
理事　南場　正夫（比和）
理事　小島由佳利（総領）
理事　野木　一伸（高齢者福祉課）
監事　森元　淳三（庄原）
監事　川上　清美（東城）

（順不同）

編集後記

六月の総会で理事に選任され、広報委員長に任命されました。いうまでもなく広報誌はシルバー人材センターと会員の皆さんをつなぐ大切な媒体です。そのために、写真を大きくしたり行間を大きくしたりして、読んでいただける広報誌となるよう努めています。今号では、「今年は暑いよのお。秋はいつ来るんかのお。」を目で見て分かりやすいように、毎日の最高気温の月平均を、棒グラフにしてみました。これからも親しみやすい広報誌を目指してまいりますので、記事に関してのご質問ご意見をお寄せください。Ⓢ

■編集・発行　公益社団法人 庄原市シルバー人材センター　広島県庄原市三日市町20-13　■新春号　2025.1
TEL（0824）72-1135　E-mail:sjc@syobara.jp　https://webc.sjc.ne.jp/syobara/
■取 扱 い　庄原市 生活福祉部 高齢者福祉課　TEL（0824）73-1143　FAX（0824）75-0245　E-mail:kourei-koureisya@city.shobara.lg.jp